



毎月 1 回 1 日 発行
 発行 公益社団法人 全国防災協会

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 3-11
 (パインランド日本橋ビル 5F)

電話 03 (6661) 9730 FAX 03 (6661) 9733

発行責任者 水落雅彦 印刷所 (株)白 橋



平成27年 6 月 20 日 平成27年度石狩川水系夕張川総合水防訓練 漏水対策工法 (釜段工)
 (北海道開発局札幌開発建設部 HP より)

目 次

平成27年度全国防災協会定時総会……………公益社団法人 全国防災協会… 2

「河川愛護月間」を実施します……………国土交通省水管理・国土保全局治水課… 4

「海岸愛護月間」を実施します……………国土交通省水管理・国土保全局
 海岸室港湾局海岸・防災課 … 5

水防月間をかえりみて……………国土交通省水管理・国土保全局
 河川環境課 水防企画室 … 6

会員だより 「平成26年発生災害 二級河川平田川水系平田川災害^{へだ}
 関連事業について」……………宮崎県県土整備部 大前 洋之… 8

防災課だより 人事異動……………13

協会だより……………14

平成27年度 全国防災協会定時総会開催



日時：平成27年6月16日(火) 13:00～

会場：東海大学校友会館「阿蘇の間」

平成27年度定時総会が6月16日(火)、東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル35階 東海大学校友会館「阿蘇の間」において、全国各地から団体会員指定代表者、個人会員、役員、オブザーバー等50名余の方々のご参加をいただき開催されました。

はじめに、陣内孝雄 会長から開会の挨拶があり、引き続き、ご来賓としてご出席いただきました国土交通省水管理・国土保全局 池内幸司 局長からご挨拶を賜りました。池内 局長には公務ご多忙な中ご

出席を賜り、誠にありがとうございました。

また、ご来賓として平井秀輝 防災課長にもご出席をいただきました。

本総会の議事に先立ち、定款の定めにより陣内 会長が議長となり、また、議事録署名人として陣内孝雄 議長、加藤 昭 副会長、藤芳素生 理事の3名を選任し、平成27年度定時総会の議案審議に入りました。



会長挨拶 (陣内 孝雄 会長)



来賓挨拶 (池内 幸司 局長)



会長、副会長、役員の皆様



池内局長、平井防災課長、品川監事候補（後列）

第 1 号議案については、報告事項(1)と一括して説明が行われ承認決議され、引き続いて第 2 号議案の説明が行われ承認決議され、予定していた議案を全て終了し閉会しました。

多数の会員ほかの皆様のご出席、ご協力をいただき、ありがとうございました。

【議案】

- 第 1 号議案 平成26年度収支決算の承認について
- 第 2 号議案 役員を選任について

【報告事項】

- (1) 平成26年度事業報告について
- (2) 平成27年度事業計画及び平成27年度収支予算について

「河川愛護月間」(7月1日～31日)を実施します

～せせらぎに ぼくも魚も すきとおる～

国土交通省水管理・国土保全局治水課

国土交通省では、昭和49年から毎年7月を「河川愛護月間」と定め、河川愛護運動を実施しています。

本年度も、地域と一体となった良好な河川環境の保全・再生や地域社会と河川との関わりの再構築、河川愛護意識の醸成、河川の適切な利用の推進のための様々な活動を実施します。各地方整備局等、都道府県、市町村が主体となって、地域住民、市民団体、河川愛護団体、関係行政機関等の協力を得て、「せせらぎにぼくも魚もすきとおる」を推進標語として、①地域と一体となった良好な河川環境の保全・再生、②地域社会と河川との関わりの再構築、③河川愛護意識の醸成、④河川の適切な利用推進のための活動を行います。

また、7月1日から7日を「河川水難事故防止週間」と定め、出前講座等により水難事故防止に関する啓発活動を行い、河川利用者の安全意識の向上を図ります。

併せて、河川愛護月間推進特別事業として昨年度に引き続き、全国の小・中学生、高校生などを対象に、川での思い出や川への思いをテーマに絵と文章を組み合わせた絵手紙の募集を行うこととしております。

(別添1:「河川愛護月間」実施要領)…HP参照

(別添2:「河川愛護月間」絵手紙募集要領)…HP参照

HP: http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo05_hh_000003.html

【平成26年度活動状況】



河川周辺の清掃活動



水生生物の調査



水難事故防止講座



「海岸愛護月間」(7月1日～31日)を実施します

～美しく、安全で、いきいきした海岸を目指して～

国土交通省水管理・国土保全局海岸室 港湾局海岸・防災課

国土交通省では、国民の共有財産である海岸をいつまでも良好な状態に保つとともに、安全かつ適正に利用するため、海岸愛護思想の普及と啓発、及び防災意識の向上を図ることを目的とし、昭和47年から毎年7月を『海岸愛護月間』としています。

月間中は、関係都道府県、市町村との共催、各種団体の協賛により、

- ・ポスターの掲示等による海岸に関する広報活動の実施
- ・海岸、海浜に投棄された空き缶等のゴミの清掃
- ・ビーチバレーや花火大会等の各種イベントの開催など、海岸愛護運動を全国各地で予定しておりますので、一人でも多くの方々に参加をして頂きますとともに、海岸愛護運動に一層の御理解と御協力をお願い致します。

なお、海の恩恵に感謝するとともに海洋国日本の繁栄を願う日として「海の日」が祝日とされています。この『海岸愛護月間』においてもその趣旨を踏まえて「海の日」の意義を広めることとしております。

○平成27年度海岸愛護月間実施要綱…HP参照

○海岸愛護月間期間中の主な行事(予定)…HP参照

HP：http://www.mlit.go.jp/report/press/sabo02_hh_000014.html



海岸保全事業パネル展



ビーチサッカー大会

【平成26年度活動状況】



海岸清掃



水防月間をかえりみて

国土交通省水管理・国土保全局
河川環境課 水防企画室

本格的な出水期前の5月（北海道は6月）に実施している水防月間が終了しました。

この月間は、水害の未然防止又は軽減に資することを目的として、国民全般に水防に関する基本的な考え方の普及を図り、水防の意義及び重要性について理解を深めていただくため、昭和62年度から毎年実施しているものです。

今年も国土交通省、内閣府、都道府県、水防管理団体（市町村等）の主催により、関係行政機関等の後援、全国水防管理団体連合会、公益社団法人全国防災協会ほか関係団体の協賛を得て、「洪水から守ろうみんなの地域」をテーマに、水防に関する広報

活動や総合水防演習の実施、水防技術講習会や水防連絡会の開催、重要水防箇所の水防管理団体との合同巡視、河川管理施設の点検などの取組を全国各地で実施しました。

広報活動としては、ポスターやリーフレット、パネル展示等を通じて「水防」の啓発を行うとともに、政府広報のインターネットテレビを通じ、ハザードマップの活用による国民一人一人の「水害への事前の備え」の重要性を呼びかけました。

また、水防月間の主要行事である総合水防演習を、利根川など全国9箇所において地元自治体と共催のもと実施しました。多数の住民の方々、関係団体等

平成27年度 総合水防演習実施箇所

地 整 名	演 習 名	実 施 日	実 施 場 所
北 海 道	石狩川水系夕張川総合水防演習	6月20日(土)	石狩川水系夕張川（左岸） 北海道夕張郡長沼町北長沼水郷公園地先
東 北	北上川上流総合水防演習	5月24日(日)	北上川水系北上川（右岸） 岩手県盛岡市東仙北地先
関 東	第64回利根川水系連合・総合水防演習	5月16日(土)	利根川水系利根川（左岸） 群馬県伊勢崎市境島村地先
北 陸	平成27年度千曲川・犀川総合水防演習	5月23日(土)	信濃川水系千曲川（左岸） 長野県長野市篠ノ井横田地先
中 部	平成27年度揖斐川連合総合水防演習・ 広域連携防災訓練	5月24日(日)	木曾川水系揖斐川（右岸） 岐阜県大垣市今福町地先ほか
近 畿	平成27年度淀川水防・大阪府地域防災総合演習	5月31日(日)	淀川水系淀川（右岸） 大阪府摂津市一津屋地先
中 国	総合水防演習 in 江の川上流・広島港	5月17日(日)	江の川水系馬洗川（左岸） 広島県三次市十日市地先ほか
四 国	平成27年度肱川総合水防演習	5月31日(日)	肱川水系肱川（右岸） 愛媛県大洲市若宮地先
九 州	平成27年度六角川・嘉瀬川・松浦川総合水防演習	5月17日(日)	六角川水系牛津川（右岸） 佐賀県小城市牛津町上砥川地先

にご協力頂き、一般見学者を含めて3万人以上が来場されるなど、水防の意義・重要性を多くの方にお伝えすることができました。

今年の総合水防演習は、近年の異常気象により水害が局地化、集中化、激甚化していることを踏まえ、洪水による堤防決壊や土砂災害等による大規模災害の発生を想定し、関係機関との連携や防災ヘリ・災害対策用機械等の出動、応急復旧や人命救助等までを演習メニューとするなど、国土交通省と関係機関が一体となって総力を挙げた訓練を実施しました。また、地下街や要配慮者利用施設等における事業者の自衛水防訓練のほか、一部の会場ではタイムラインに基づく本格的かつ実践的な演習を実施するな

ど、充実した訓練内容となりました。

国土交通省といたしましては、安全で安心できる地域社会を実現するため、河川改修等の整備を積極的に推進していますが、洪水等が発生した際の被害の防止・軽減には浸水防止や避難確保といった水防活動が極めて重要です。今後とも、より効果的な水防活動が実施されるよう関係機関の連携を強化するとともに、地域の住民や企業などの水防への参画を推進し、洪水時等における「地域の水災力」の向上を図って参ります。さらに、今年の国会の水防法改正を受け、現在の想定を超える規模の洪水・内水・高潮に対する避難体制の充実・強化にも努めて参ります。



シート張工による堤防洗掘防止
(淀川水防・大阪府地域防災総合演習)



災害対策本部車で TEC-FORCE と
関係機関による連携・対策検討
(千曲川・犀川総合水防演習)



排水ポンプ車による緊急排水訓練
(石狩川水系夕張川総合水防演習)



道路管理者による道路啓開訓練
(利根川水系連合・総合水防演習)

会員だより

「平成26年発生災害

二級河川平田川水系平田川

災害関連事業について」



宮崎県県土整備部
河川課 災害担当 主査
大前 洋之

1. はじめに

川南町は、宮崎県のほぼ中央部に位置し、東は日向灘、西は木城町、南は高鍋町、北は都農町と接しています。

町域は、東西約12km、南北約10kmで総面積90.28km²で森林と農用地が総面積のそれぞれ約40%を占め、温暖な気候と豊かな自然の中で、全国有数の食糧生産基地となっています。

平田川は、西は尾鈴県立公園内の標高770m付近を源とし、一次支川の弥次郎川、唐瀬川、中須川、山下川、黒鯛川を有しながら川南町の市街部

を横断し、東の日向灘に注ぐ、流域面積47.65km²、河川延長16.57kmの二級河川です。(図-1)

平成26年6月3日から5日にかけて、九州に近づいた梅雨前線に湿った空気が流れ込み、大気の状態が非常に不安定となったことにより、川南町を含む県北部平野部を中心に集中豪雨に見舞われ、県内各地で河川等が溢水し、浸水被害や公共土木施設被害が発生しました。(図-2)

なかでも、平田川流域で甚大な被害が発生し、この被災を受け、平田川災害関連事業を申請し、事業採択を受けました。



図-1 位置図

会員だより



図-2 総降雨量分布図

1～7)

このため、本県では平田川ほか被災施設の早期復旧に向け、今後の復旧方法や必要な調査等について国土交通省防災課と協議を行い、再度災害防

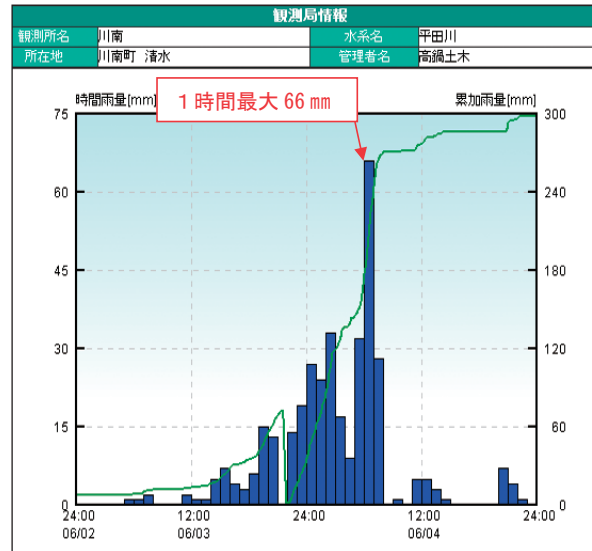


図-3 雨量グラフ (川南観測所)

2. 被災状況について

平成26年6月3日の昼頃から降り始めた雨は、4日の明け方にピークに達し、被害箇所近傍の川南観測所では1時間最大66mm、24時間雨量は329mmという非常に激しい雨が観測されました。(図-3)

この豪雨により4日朝には平田川下流域で洪水氾濫し、宅地、工場、農地、主要幹線道路等への甚大な被害が発生しました。

特に、平田地区においては、河川護岸の欠壊、倉庫の流失や川南町浄化センター、豚舎及び農地15.4haが浸水する被害が発生しました。(写真-



写真-1 右岸側 (豚舎) の浸水状況



写真-2 左岸側 (川南浄化センター) の浸水状況

会員だより



写真-3 川南浄化センターの浸水状況



写真-5 護岸の倒壊状況



写真-4 上流側耕作地の浸水状況



写真-6 護岸背面の浸食状況

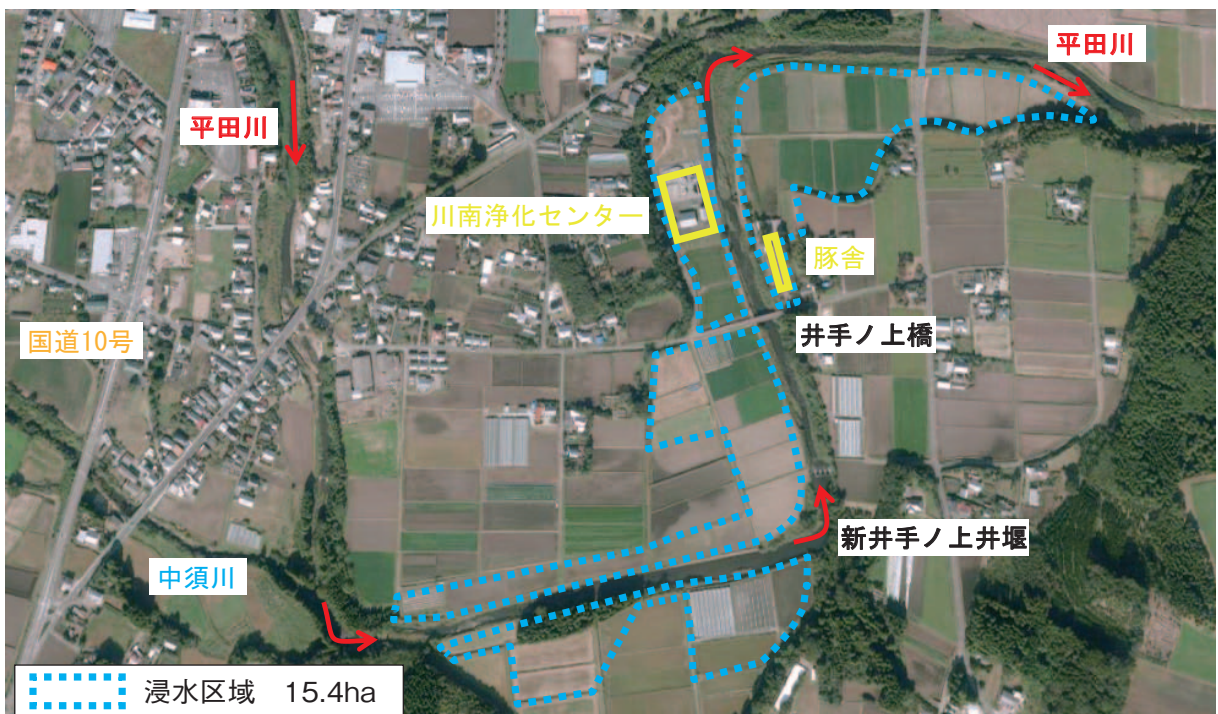


写真-7 平田地区の浸水状況

会員だより

止の観点から改良復旧の必要性などに関すること、被災施設状況から査定申請で考慮すべき事項、必要な資料などの助言を受け、その後の事業要望、現地調査、事業採択を円滑に行うことができました。

3. 復旧計画

今回の豪雨における被災流量を計算した結果、 $440\text{m}^3/\text{s}$ 程度（1/40年～1/50年程度）と推定されましたが、現況河道における流下能力は、最も小さい新井手ノ上井堰の周辺で $110\text{m}^3/\text{s}$ 程度しかなく、被災流量を大幅に下回っています。このため河道からの溢水氾濫が生じ、沿川に甚大なる被害をもたらしました。

平田川の復旧方針としては、異常出水による河川管理施設を復旧するのみでは再度災害の防止が図れないことから、災害復旧と合わせて災害関連事業により改良復旧を行うこととしました。

復旧計画としては、建物等の浸水被害が発生した井出ノ上橋から下流区間は、被害も甚大である

ことから、下流の改修済区間の計画流量と整合を図りながら、河積の拡大と築堤の嵩上げにより、 $320\text{m}^3/\text{s}$ （1/10年）で整備することとしました。

また、耕作地の浸水被害が発生した井手ノ上橋から上流区間については、未災箇所巻堤、ぜい弱な残存施設の補強、障害物の除去等により、再度の溢水氾濫の被害軽減を図ることとしました。（図-4～7）

【事業内容】

事業箇所：児湯郡川南町大字平田

河川名：二級河川平田川水系平田川

事業期間：平成26年度～平成27年度（予定）

事業費：3.6億円（うち改良費1.7億円）

延長：L = 984.0m

計画流量：Q = $320\text{m}^3/\text{s}$ （1/10年）

河床勾配：I = 1/180

工事概要：掘削工 V = $13,881\text{m}^3$

護岸工 A = $5,051\text{m}^2$

根固工 N = 96個

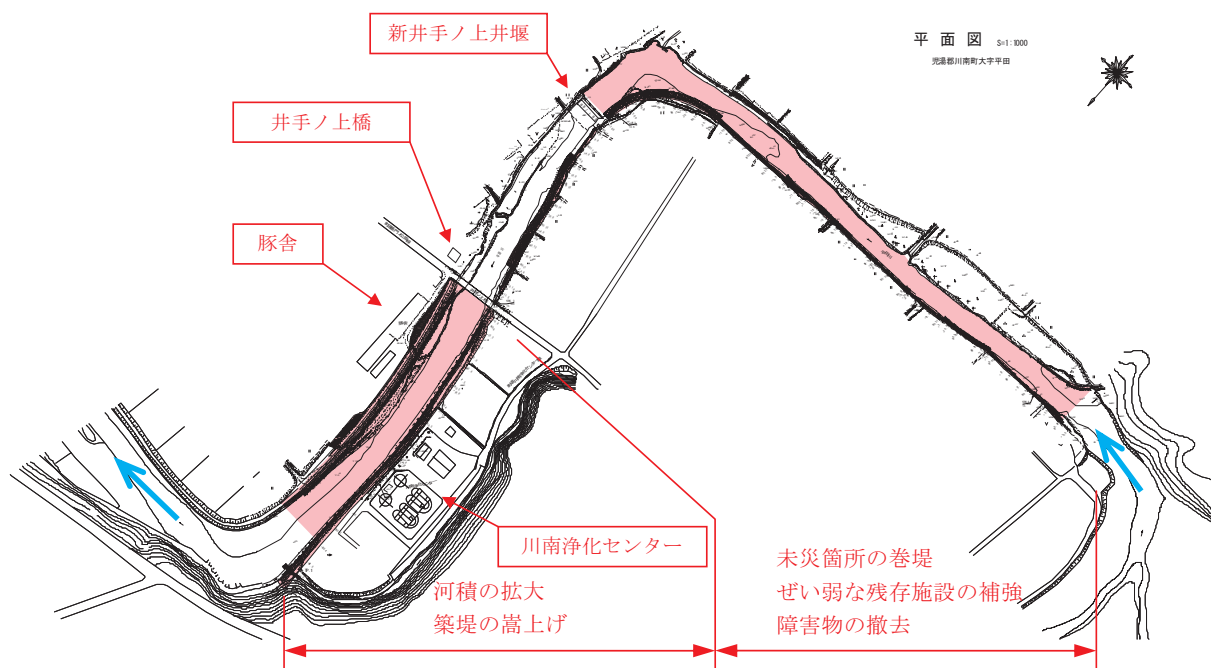


図-4 平面図

会員だより

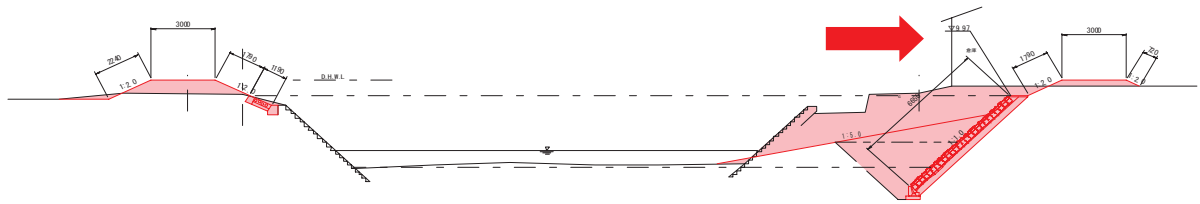


図-5 標準断面図（河積の拡大、築堤の嵩上げ）

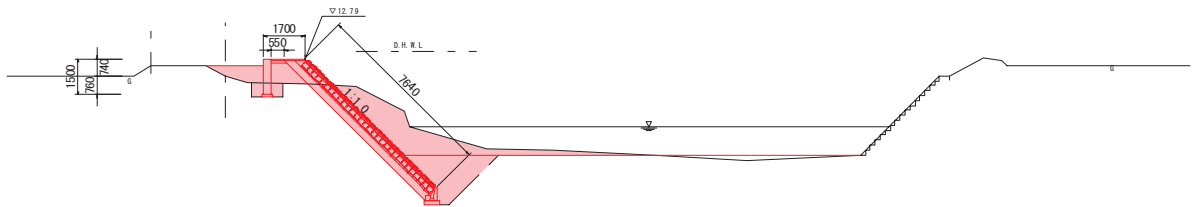


図-6 標準断面図（未災箇所の巻堤）

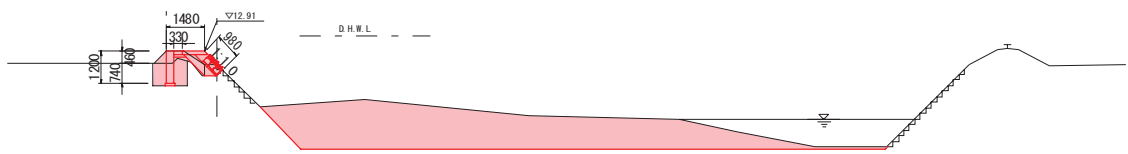


図-7 標準断面図（ぜい弱な既存施設の補強、障害物の除去）

4. おわりに

今回の災害関連事業に際しまして、被災直後の復旧方針等の協議から、現地査定、事業採択に至るまで限られた時間の中での的確なご指導とご支援をいただいた関係機関及び関係者の皆様方には、この場をお借りして改めて厚くお礼を申し上げます。

災害関連事業は、地域の被災安全度を高めるために有効な事業であり、地域の復興のためにも、さらなる改良復旧事業の普及促進を図っていきたいと考えています。

今後は、採択された災害関連事業の復旧計画に基づき、地域や関係者と連携することにより、早期復旧に向けて取り組んでいく所存です。



防災課だより

人 事 異 動

〔水管理・国土保全局関係人事発令〕

△平成27年6月25日

氏 名	新 所 属	備 考
山本 健一	国土地理院総務部長	総務課長（併）大臣官房広報戦略室広報戦略官
瀬口 芳広	総務課長（併）大臣官房広報戦略室広報戦略官	土地・建設産業局地価調査課長（併）政策統括官付
横田 正文	内閣府大臣官房政策評価広報課長	水政課長
市川 篤志	水政課長	住宅局住宅企画官

△平成27年7月1日

高野 匡裕	退職	大臣官房付（国土技術政策総合研究所防災・メンテナンス基盤研究センター長）
岩田 美幸	内閣官房副長官補付内閣参事官（命）内閣官房東日本大震災対応総括室参事官	河川環境課河川保全企画室長
若林 伸幸	河川環境課河川保全企画室長	河川環境課流水管理室長
堀 与志郎	河川環境課流水管理室長	中部地方整備局河川部河川調査官
松原 英憲	大臣官房付（併）復興庁統括官付参事官（復興特区担当）	大臣官房付
須藤 弘幸	復興庁統括官付参事官付参事官補佐	総務課付（中国地方整備局河川部水政課長）
佐藤 羅夢	総合政策局総務課連絡調整係	水政課総務係
鈴木宏一郎	環境省自然環境局自然環境計画課長補佐	河川計画課河川計画調整室課長補佐
神代 哲也	中国地方整備局河川部水政課長	河川計画課総務係長
小泉 絵理	大臣官房広報課付（併）内閣府情報公開・個人情報保護審査会事務局審査官付審査専門職	治水課総務係
吉川 正純	林野庁森林整備部整備課付	水資源部水資源政策課水源地域振興室課長補佐
湯原 麻子	国土政策局総合計画課国土管理企画室課長補佐	水資源部水資源計画課総合水資源管理戦略室課長補佐
竹内浩一郎	都市局都市計画課企画専門官	下水道部下水道企画課企画専門官
安陪 達哉	環境省総合環境政策局環境影響評価課指導係長（併）環境影響審査室調整係長	下水道部下水道企画課下水道管理指導室資源利用係長
岡本 駿佑	都市局総務課企画調整係	下水道部下水道事業課予算係
櫻本 智美	大臣官房人事課主査（併）砂防部砂防計画課	砂防部砂防計画課計画係長
猪股 菜美	水政課総務係	大臣官房人事課（併）大臣官房秘書室（大臣室）
本田 早苗	河川計画課総務係長（併）大臣官房総務課	大臣官房総務課調査第一係長
時岡 利和	水資源部水資源政策課長補佐	国土政策局総合計画課国土管理企画室課長補佐
蓮尾 秀平	水資源部水資源政策課水源地域振興室課長補佐	林野庁森林整備部治山課付（内閣府政策企画専門職（政策統括官（経済社会システム担当）付参事官（総括担当）付）
佐渡 周子	水資源部水資源計画課総合水資源管理戦略室課長補佐	国土技術政策総合研究所河川研究部河川研究室主任研究官
柄本 徳満	下水道部下水道企画課企画専門官	都市局街路交通施設課長補佐
和田 直樹	下水道部下水道企画課下水道管理指導室資源利用係長	環境省総合環境政策局環境保健部環境安全課化学物質対策係長
山下 大地	下水道部下水道事業課予算係	都市局総務課総務人事係
武澤 永純	砂防部砂防計画課計画係長	辞職（国立研究開発法人土木研究所企画部研究企画課）
矢野 弘子	関東地方整備局総務部人事課（併）総務課予算第一係＜部外併任＞	総務課予算第一係
船山 晋	総務課管理係＜併任解除＞	関東地方整備局総務部人事課（併）総務課管理係
茅原 大佑	河川環境課流水管理室水利係主任	河川環境課流水管理室水利係
小長井彰祐	河川計画課河川計画調整室課長補佐	水資源部水資源政策課長補佐

協会だより

広島土砂災害の教訓 命を守る3つの心得

〈政府インターネットテレビで公開〉

政府インターネットテレビに「広島土砂災害の教訓 命を守る3つの心得」がアップされています。

災害を忘れないためにも、是非ご覧下さい。12分程度です。

我が国は、急勾配の斜面や溪流が全国に存在し、もろくて弱い地質でありながら、台風や集中豪雨が頻発するなど、土砂災害が発生しやすい地形と気候を有しています。今回は、平成26年8月に広

島市で発生した土砂災害の現場から学ぶべき教訓と、発生の予測が難しい土砂災害から身を守るために、私たちはどのように行動すればよいのか。命を守る3つの心得についてご紹介します。

■政府インターネットテレビ

<http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prgl1867.html>

The screenshot shows the Government Internet TV interface. At the top, there is a navigation bar with the logo and text '政府の動きや政府の重要政策を動画で紹介します。政府インターネットテレビ' and a 'TOPへ戻る' button. There are also buttons for '動画をご覧になるには', 'よくある質問', and 'English'. Below this is a search bar with '番組検索' and '検索' buttons. The main content area features a video player with the title '広島土砂災害の教訓 命を守る3つの心得' and a '防災・減災' category tag. The video player shows an aerial view of a landslide area with text: '広島市 安佐南区・安佐北区周辺', '平成26年8月20日', '広島土砂災害', and coordinates 'P: 434 N: 34.31.27 E: 376 E: 132.30.40' and '14/08/20 10:47:12'. Below the video player is a '字幕オフ' button and a description: '広島市で発生した 大規模な土砂災害 安佐南区 安佐北区を中心に 多くの土石流や'. To the right of the video player is a '番組一覧' section with a list of programs, including the featured video and others like '〜いざ!という時〜水害から自らを守るために 水防を知ろう!' and '〔復興庁〕復興への道のり〜東日本大震災からの復興の状況と最近の取組〜'. At the bottom right, there is a '+ さらに表示' button.

